

先日は手賀沼定例探鳥会にご参加いただき、ありがとうございました。てがたんの観察記録でレポートを作成しましたので、ご覧ください。次回11月の「てがたん」は11月12日(土)で「落葉と紅葉」がテーマです。

ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。

\*市民スタッフの方へ 次回のてがたん下見&打ち合わせは11月5日(土)です。よろしくお願いたします。

## 10月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館→香取神社→水生植物園(フジ棚)→手賀沼遊歩道
- 観察日時/天気 2011年10月8日(土) 10:00~12:00 / 晴れ
- 参加者 35名
- 市民スタッフ 11名(蒲田知子、玄地正八、須貝基康、染谷迪夫、竹本周平、弘實さと子、古川克彌、松村定雄、水上香苗、保田行弘、湯瀬一栄)
- 鳥博職員 3名(齊藤安行、染谷実紀、村松和行)

## 観察記録 — 10月に観察した生き物リスト—

### 【鳥類】

カイツブリ科：カイツブリ/ウ科：カワウ/サギ科：ダイサギ、コサギ、アオサギ/カモ科：コガモ、マガモ、カルガモ、オナガガモ/クイナ科：オオバン/カモメ科：ユリカモメ/ハト科：キジバト/カワセミ科：カワセミ/キツツキ科：コゲラ/セキレイ科：ハクセキレイ、セグロセキレイ/ヒヨドリ科：ヒヨドリ/モズ科：モズ/シジュウカラ科：シジュウカラ/メジロ科：メジロ/ホオジロ科：ホオジロ/アトリ科：カワラヒワ/ハタオリドリ科：スズメ/ムクドリ科：ムクドリ/カラス科：ハシボソガラス、ハシブトガラス

【両生類】ニホンアマガエル、トウキョウダルマガエル 【その他】サワガニ、カタツムリ(種不明)

### 【昆虫・クモ】

カメムシの仲間：アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、アオバハゴロモ、クサギカメムシ、ホソハリカメムシ/トンボの仲間：ナツアカネ、アキアカネ、ノシメトンボ、/甲虫の仲間：アオドウガネ、ナナホシテントウ/チョウの仲間：ナガサキアゲハ、アゲハ、モンシロチョウ、キタキチョウ、アカタテハ(幼虫)、キタテハ(秋型)、ツマグロヒョウモン(幼虫)、ルリシジミ、ヤマトシジミ、ウラナミシジミ、フクラスズメ(幼虫)/バッタの仲間：ハネナガイナゴ、コバネイナゴ、ツチイナゴ(幼虫)、オンブバッタ、ショウリョウバッタ、ヒシバッタ、ウスイロササキリ、クサキリ、サトクダマキモドキ、エンマコオロギ/ハチの仲間：キロスズメバチ、ニホンミツバチ、オオハラナガツチバチ/カマキリの仲間：チョウセンカマキリ、オオカマキリ/クモの仲間：ナガコガネグモ、ジョロウグモ、クサグモ、コモリグモ(種不明)

### 【花】

キク科：ハキダメギク、ヒメムカシヨモギ、セイヨウタンポポ、ヒメジョオン、トネアザミ、ダンドボロギク、セイトカアワダチソウ、シロノセンダングサ/カタバミ科：カタバミ/ツユクサ科：ツユクサ/タデ科：ミズヒキ、シロバナサクラタデ、ハナタデ、イヌタデ、ボントクタデ、ミソソバ/イネ科：カゼクサ、ケイヌビエ、チカラシバ、ヌカキビ/マメ科：クズ/ヒユ科：ヒナタイノコヅチ/フウロソウ科：ゲンノショウコ/キツネノマゴ科：キツネノマゴ/ナス科：アメリカイヌホオズキ/ブドウ科：ヤブガラシ/オシロイバナ科：オシロイバナ(植栽)/シソ科：カクトラノオ(植栽)/トウダイグサ科：エノキグサ/モクセイ科：キンモクセイ(植栽)

### 【実】

クマツヅラ科：クサギ(植栽)/アカネ科：ヘクソカズラ/ヤマゴボウ科：ヨウシュヤマゴボウ/ミカン科：サンショウ(植栽)/ニレ科：エノキ、ムクノキ/ウリ科：カラスウリ/クスノキ科：クスノキ、シロダモ/ブナ科：シラカシ/モチノキ科：モチノキ/ミズキ科：アオキ/モクセイ科：トウネズミモチ/モクレン科：コブシ/ミズキ科：ヤマボウシ/ウルシ科：ハゼノキ/センリョウ科：センリョウ(植栽)/ヤブコウジ科：マンリョウ(植栽)/エゴノキ科：エゴノキ/バラ科：トキワサンザシ(植栽)/ツバキ科：ツバキ(植栽)

# 10月の観察アルバム



今回のてがたんのテーマは「鳥が食べる木の実」でした。コースにある木の実を探しながら、木の実を食べる鳥や鳥による種子散布の話などを聞きました。手賀沼では冬鳥のコガモが飛来し、秋の深まりを感じさせました。今月終わりにはカモの種数もさらに増え、ジョウビタキやツグミなどの冬鳥も姿を見せ始めるでしょう。



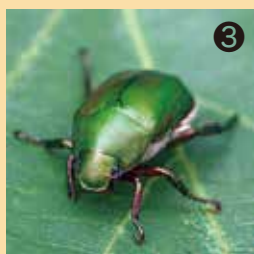
今月の案内人 須貝 基康さん



① コブシの種を潰すと柑橘類のような匂いがします



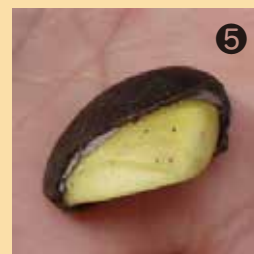
② スミレ類を食草にする ツマグロヒョウモンの幼虫



③ クズの葉でみつけたアオドウガネ



④ クズの葉でみつけたシロコブゾウムシ



⑤ ツバキの種を割ると油分を多く含んだ胚乳（はいにゅう）があります



### 林で見つけたコブシの種

香取神社で見つけたコブシの種。周りにはコブシはなかったの、おそらく鳥に食べられ、運ばれたものだと考えられます。



### 10月てがたんの観察生物とルート



### 鳥のフンに含まれていた種

歩道に落ちていた鳥のフンの中にはエノキやムクノキの種が含まれていました。



⑩ 遊歩道で見つけたゲンノシヨウコの白花



⑨ ヒサカキは関東ではサカキの代わりに神事によく使われます



⑧ 斜面林下の歩道で見つけたサトクダマキモドキ



⑦ 香取神社で見つけた赤く色づく途中のセンリョウ



⑥ クサギの実は草木染めにも利用されます

## 今月の鳥 コガモ (カモ目カモ科)

全長：34～43cm

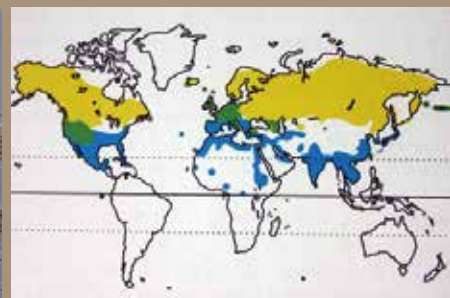
体重：340～360g

### ●コガモの特徴

冬鳥の中で手賀沼に最も早く飛来するカモで、オナガガモのように人が与える餌に集まることは少なく、手賀沼周辺の水田で、泥にくちばしをつけて細かな餌をこしとって食べる姿を目にすることがあります。



採餌中のコガモ



コガモの分布図

分布図の色 留鳥 夏鳥 冬鳥